

平成25年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月2日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社中央経済社

コード番号 9476 URL <http://www.chuokeizai.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 山本 憲央

問合せ先責任者 (役職名) 社長室長

(氏名) 津原 均

TEL 03-3293-3371

四半期報告書提出予定日 平成25年8月5日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年9月期第3四半期の連結業績(平成24年10月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年9月期第3四半期	1,956	△2.0	△9	—	11	△84.7	7	△80.2
24年9月期第3四半期	1,996	△9.6	55	△75.4	75	△69.2	37	△71.0

(注) 包括利益 25年9月期第3四半期 24百万円 (△35.3%) 24年9月期第3四半期 37百万円 (△72.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年9月期第3四半期	1.99	—
24年9月期第3四半期	10.09	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年9月期第3四半期	4,824	—	3,775	—	—	78.2
24年9月期	4,841	—	3,787	—	—	78.2

(参考) 自己資本 25年9月期第3四半期 3,773百万円 24年9月期 3,785百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年9月期	—	0.00	—	10.00	10.00
25年9月期	—	0.00	—	—	—
25年9月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年9月期の連結業績予想(平成24年10月1日～平成25年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,681	△2.9	41	10.8	63	5.0	42	68.0	11.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年9月期3Q	4,398,464 株	24年9月期	4,398,464 株
25年9月期3Q	667,758 株	24年9月期	667,699 株
25年9月期3Q	3,730,735 株	24年9月期3Q	3,730,792 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
（1）連結経営成績に関する定性的情報	2
（2）連結財政状態に関する定性的情報	2
（3）連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
（1）四半期連結貸借対照表	4
（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
（3）継続企業の前提に関する注記	8
（4）セグメント情報等	8
（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
（6）重要な後発事象	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、引き続き復興需要を背景に国内需要が手堅く推移し、また、新政権の金融政策、経済対策への期待感から円高是正や株高が進行し、景気回復への明るさが見え始めてきました。しかし、長引く欧州の景気低迷や新興国の景気減速など景気下振れリスクが存在しており、依然として先行き不透明な状況にあります。

このような環境の下、会計分野ではIFRS（国際財務報告基準）の導入が足踏みを続け、法律分野でも民法改正が当分先と、大きな出版テーマがない状況は変わらなかったため、当社グループの売上高はこれまでより緩やかになったものの、引き続き減少傾向が続きました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の連結売上高は1,956百万円（前年同四半期比2.0%減）、営業損失は9百万円（前年同四半期は営業利益55百万円）、経常利益は11百万円（前年同四半期比84.7%減）、四半期純利益は7百万円（前年同四半期比80.2%減）となりました。

事業別の概況は次のとおりです。

(出版事業)

引き続き、社会の変化に対応した本づくりを念頭に置いて1冊1冊丁寧にかつ積極的に活動いたしました。通年どおりの日程で進んだ税制改正、新政権の経済対策や日産の課題解決法に関する書籍の出版等により旺盛な出版活動ができ、その結果、出版点数は前年同四半期を上回りました。また、新たな取り組みとして女子アナウンサーが民法条文を読み上げるCDブックも発売しました。しかし、専門取次の廃業を受けて、一時的に返品が急増した他、低価格の本が多かったことや過去の書籍の在庫の評価減が嵩んで、原価率が前年同四半期比で2.6%上昇し売上総利益が落ち込みました。販売費及び一般管理費は前年並みでしたが、売上総利益が減少した分、営業利益は前年同四半期を下回り、営業損失となりました。

以上により、当第3四半期連結累計期間の売上高は1,853百万円（前年同四半期比2.4%減）、営業損失60百万円（前年同四半期は営業利益13百万円）となりました。

(出版付帯事業)

出版付帯事業の主力事業は、当社雑誌への広告請負代理であり、紙媒体への広告が減少し広告媒体が多様化する中ではありますが、前年をやや上回る業績でした。

以上により、当第3四半期連結累計期間の売上高は102百万円（前年同四半期比5.8%増）、営業利益は27百万円（前年同四半期比39.7%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は4,824百万円となり、前連結会計年度末に比べ17百万円減少いたしました。これは主に、金銭の信託が13百万円、有価証券が26百万円、商品及び製品が47百万円、土地が49百万円、投資有価証券が11百万円増加したものの、現金及び預金が73百万円、受取手形及び売掛金が156百万円減少したことによるものです。

(負債)

負債は1,049百万円となり、前連結会計年度末に比べ4百万円減少いたしました。これは主に、退職給付引当金が16百万円増加したものの、支払手形及び買掛金が24百万円減少したことによるものです。

（純資産）

純資産は3,775百万円となり、前連結会計年度末に比べ12百万円減少いたしました。これは主に、その他有価証券評価差額金が16百万円増加したものの、利益剰余金が29百万円減少したことによるものです。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年9月期の通期の連結業績予想につきましては、平成25年5月2日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」に記載の業績予想に、現時点で変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年10月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

この変更に伴う当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,685,374	1,611,576
金銭の信託	682,782	696,430
受取手形及び売掛金	920,104	763,122
有価証券	98,013	124,670
商品及び製品	416,315	463,382
仕掛品	63,327	50,131
原材料及び貯蔵品	3,152	4,533
未収還付法人税等	28,177	10,856
その他	78,479	87,234
貸倒引当金	△1,128	△1,040
流動資産合計	3,974,597	3,810,897
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	65,061	61,720
土地	474,063	523,481
その他（純額）	11,925	11,678
有形固定資産合計	551,049	596,881
無形固定資産	44,375	88,355
投資その他の資産		
投資有価証券	138,819	150,210
繰延税金資産	82,652	79,668
事業保険積立金	36,857	39,737
その他	15,329	60,140
貸倒引当金	△1,889	△1,162
投資その他の資産合計	271,769	328,593
固定資産合計	867,194	1,013,830
資産合計	4,841,791	4,824,728

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	535,306	510,597
未払法人税等	855	590
返品調整引当金	65,244	42,091
賞与引当金	48,620	15,620
その他	165,009	225,137
流動負債合計	815,035	794,035
固定負債		
退職給付引当金	238,960	255,663
固定負債合計	238,960	255,663
負債合計	1,053,995	1,049,698
純資産の部		
株主資本		
資本金	383,273	383,273
資本剰余金	203,710	203,710
利益剰余金	3,498,430	3,468,563
自己株式	△299,644	△299,661
株主資本合計	3,785,769	3,755,885
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	173	17,170
その他の包括利益累計額合計	173	17,170
少数株主持分	1,852	1,973
純資産合計	3,787,795	3,775,029
負債純資産合計	4,841,791	4,824,728

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成24年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年6月30日)
売上高	1,996,910	1,956,049
売上原価	1,264,682	1,290,502
売上総利益	732,227	665,546
返品調整引当金戻入額	26,926	23,153
差引売上総利益	759,153	688,699
販売費及び一般管理費	703,685	697,762
営業利益又は営業損失(△)	55,468	△9,062
営業外収益		
受取利息	2,474	2,845
受取配当金	3,774	3,198
受取地代家賃	7,247	8,384
投資有価証券評価損戻入益	108	2,663
その他	6,709	3,583
営業外収益合計	20,313	20,675
営業外費用		
その他	1	31
営業外費用合計	1	31
経常利益	75,781	11,581
特別利益		
投資有価証券売却益	—	114
特別利益合計	—	114
特別損失		
固定資産除却損	16	—
特別損失合計	16	—
税金等調整前四半期純利益	75,764	11,695
法人税、住民税及び事業税	14,385	1,367
法人税等調整額	23,624	2,766
法人税等合計	38,009	4,133
少数株主損益調整前四半期純利益	37,755	7,561
少数株主利益	129	120
四半期純利益	37,625	7,440

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成24年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	37,755	7,561
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	204	16,996
その他の包括利益合計	204	16,996
四半期包括利益	37,959	24,557
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	37,830	24,436
少数株主に係る四半期包括利益	129	120

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

当社グループは、主に企業経営全般に関する専門書籍、雑誌の出版・販売を行う出版事業と広告請負代理等を行う出版付帯事業からなっております。広告請負代理は当社の発行する雑誌に掲載する広告を請け負っているものであり、雑誌制作全体から見ると一体のものであるといえます。したがって、事業セグメントは単一と判断し、記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。